

< 広報資料 >

2005年 4月 1日

～ 2005年度 バンダイグループ入社式～

チャンスは自ら手を伸ばす人に用意されている

株式会社バンダイ

世の中のめまぐるしい変化とともに、会社は常に変わり続けなければなりません。皆さんには、良い意味で社内に波紋を起こし会社を変える原動力となっていいただきたいと思います。

まず、皆さんには健全な野望を持ってほしいと思います。

欲張りなぐらい大きな夢を描いて、その実現のために何をすべきか、どんな知識や技術を習得すればよいのかなど、自分の将来に対してビジョンを持ち、常に自らに問いかけ行動してください。皆さんの大きな夢・野望を咲かせるために努力を惜しまないでください。

次に、仕事の大変さを面白がってほしいと思います。

これからは当然、自分のやりたい仕事や楽な仕事ばかりできるとは限りません。そうでない場合が多々あることでしょう。しかしそのような時、「つまらない」「大変そう」「難しそう」という決め付けをしないで、「まずやってみよう」の姿勢で取り組んでほしいのです。仕事とは難しいものであるほど、達成感が大きいものです。自分が大変な仕事に直面した時は、むしろ「これはチャンス！」と、大変さを面白がるくらいの気持ちで取り組んでください。

そして苦境の時こそ自分自身を信じてほしいと思います。

これからの社会人生活の中では、何度か苦境に直面することがあるでしょう。これを乗り越えるには、まず自分を信じるのが大切です。諦めてしまったらそこからは何も生まれません。苦しみ抜いたその先に新しい知恵・ヒントが見つかるということも多いのです。チャンスはどこにでもあります。しかしチャンスは、自ら手を伸ばす人だけに用意されているということ覚えておいてください。

バンダイグループのパワーの源泉は、社員の皆さんひとりひとりのマインドにあります。

皆さん全員が、バンダイグループの次代を担うパワーとなり、思う存分能力を発揮してください。世界中の人々に夢・驚き・感動をお届けすることが私達の使命です。

世界一の感動創造企業を目指し共に頑張りましょう。

株式会社バンダイ 代表取締役社長 高須武男

2005年4月1日に実施した「バンダイグループ入社式」(バンダ化ジュアル、バンプレスト、メガハウス、バンダイネットワークス、バンダイジパル、バック、フレックス、ルピネット、バンダイの9社 109名の新入社員が参加)での挨拶要旨をまとめました。